



# なんなる小



HP 二次元コード

町田市立南成瀬小学校  
042(726)1080  
学校便り 11月号 No.8  
2024年11月1日(金)  
校長 吉成 美紀

## 実りの秋、充実した後半戦へ

校長 吉成 美紀

朝夕冷え込む季節となりました。日一日と日が短くなり、日増しに秋の深まりを感じます。早いもので2学期の折り返しの時期です。ラグビーやサッカーなど前半、後半を有するスポーツでは、ハーフタイムでの作戦指示がその後のゲームに大きな影響を与えます。前半を振り返りよい点は継続し、修正点は見直します。学校でも2学期前半の生活や学習を振り返り、改善すべきは修正し、後半に備えていきたいと思えます。

10月は、読書旬間、5年生の社会科見学、6年生の連合体育大会、4年生の手話・点字体験、各学年の南第二小学校との交流会に加え、南第二小学校との全校遠足、統合前事前交流会と、さまざまな活動に取り組みました。ご家庭でも「家読」などの読書活動への取組、季節の変わり目を意識しての毎日の体調管理、各活動・体験活動への励まし等、各取組へのご協力ありがとうございました。

10月25日には、毎年の芹が谷公園から行き先を「こどもの国」へと変更しての南第二小学校との合同全校遠足に行ってきました。例年の芹が谷公園よりもずっと長い道のりでの移動になります。教員は、春休みから企画を立て、夏休みにほとんどの教員が参加して山道を通りながら実地踏査に行くなど入念な準備をしておきました。しかしながら、当日は、前日からの雨で山道は歩きにくいとの判断のもと残念ながら一般の道を通って、こどもの国を目指しました。

一方、子供たちは、1学期から縦割り班での遊びや活動を何度も行い、班長を中心に縦割り班の結束を高めてきました。全校遠足に向け、班長を務める6年生は休み時間に何度も班長会を行い、当日の遊びの内容やこどもの国までの歩き方を確認し、縦割り班活動の時間に下級生に伝えました。そして、班長だけでなく6年生全体が協力して班をまとめていました。縦割り班での行動では、6年生を中心に下級生の様子をよく見て、優しく声をかけ、手をつなぎながらなるべく楽しい雰囲気をつくり活動していました。1、2年生が途中で動けなくなるのではないかと心配していましたが、長い道を歩き切り、こどもの国へ時間通りに到着。その後、縦割り班で楽しく遊びました。

縦割り班活動の目標は、「互いに協力して活動するなかで、相互の信頼感や親近感を培うこと」です。普段から実施している縦割り活動に加え、全校遠足を通して「協力」「信頼」が育ち、下級生は、6年生の姿から多くのことを学んでくれたと思います。お昼ご飯からは、南第二小学校と各学年グループ分かれての活動を行いました。自分たちで考えた活動計画のもと、どの班も楽しく過ごし両校の仲が深まっていきました。

そして、30日には「開校前児童交流会」が行われました。広い総合体育館に両校の子供たち約700名が並ぶ姿は、圧巻でした。6年生の司会による「はじめの会」からスタートし、玉入れ、成瀬音頭と大盛り上がり。そして、お互いの校章・校歌の紹介と続きます。子供たちが大好きな南成瀬小学校の校歌をしっかりと音程のきれいな声で二部合唱を披露しました。その後、来年から開校する「成瀬小学校」の校歌を南第二小学校の子供たちとともに歌い上げました。一生懸命歌う子供たちの姿に感動しました。いよいよ、新しい学校の校章の発表です。制作者の方々は、校歌も校章も「みんなで考えて作ったものなんだよ。」というお話をしてくださいました。校章と校歌が印刷されたポストカードも一人一人にプレゼントしていただきました。これからまた、みんなで作った校章と校歌を大切にしていきたいと思えます。全校遠足、開校前交流で、子供同士の仲も深まり、充実した行事となりました。また、遠足の引率のお手伝い、交流会の受付や誘導のお手伝いと保護者の方々、ボランティアの方々には大変お世話になりました。子供の安全確保や行事をスムーズに進行できるのは、こういったお力があるからこそだと思います。改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

さあ、11月は、久しぶりに全校児童参加の舞台発表となる「音楽会」が開催されます。今も、各教室から鍵盤ハーモニカやリコーダー、木琴や鉄琴の音が響いており、どの学年も練習に熱が入ってきています。どの子もやり切った喜びと達成感でキラキラした素敵な笑顔で終われるよう応援していきたいと思えます。11月30日(土)の保護者鑑賞日には是非ご参観いただき、温かい励ましの拍手を送っていただければと存じます。



成瀬小学校の校章は「未来に花咲く、みんならしさ」に決定しました。